津山市立弥生小学校

弥生小だより

令和８年１１月１１日発行
No. ８
文責　河原

仲間と力を合わせて、がんばった学習発表会
～あたたかい拍手をありがとうございました～



１１月６日（金）、保護者や地域の皆様を多数お迎えし、学習発表会を開催いたしました。子どもたちが日頃の学びの成果を伸び伸びと表現する、素晴らしい一日となりました。

これに先立ち、10 月 30 日（金）には校内発表会を行い、お互いの発表を見合いました。上級生の姿に学び、下級生の頑張りに刺激を受けた子どもたちは、そこからの１週間でさらに練習を重ねて、表現に磨きをかけて本番に臨みました。



練習の過程では、思うように動きが揃わなかったり、表現の壁にぶつかったりとうまくいかないこともありましたが、子どもたちは諦めることなく声を掛け合い、一つ一つの課題を自分たちの力で乗り越えていきました。発表会当日の成功は、こうした努力の成果でした。課題を乗り越えてたくましく成長した姿に、胸が熱くなりました。



特に６年生は、６年間の学校生活を振り返り、温かく見守ってくださったご家族や地域の皆様への感謝を伝えるとともに、これから歩む未来への期待を表現し、最高学年らしい立派な姿を見せてくれました。

当日、会場の皆様の温かい眼差しと大きな拍手は、子どもたちにとって何よりの励みとなり、大きな自信へとつながりました。これまでの温かいご支援に心より感謝申し上げます。

行事を通して育まれた「諦めずにやり遂げる力」や「仲間と協力する大切さ」を、明日からの学校生活へ生かしていけるよう、教職員一同、今後も温かく支えてまいります。







学校を支えるリーダーに～後期委員会活動スタート～

今年度も後半に入り、５・６年生による後期委員会活動がスタートしました。新しく組織された委員会では、新たなメンバーが気持ちを一つにして、学校生活をより良くするための活動に意欲的に取り組んでいます。

委員会活動は、高学年児童としての自覚と責任感を養う大切な学びの場です。６年生がこれまでの経験を活かして力強くリーダーシップを発揮する一方で、５年生も先輩の姿を手本にしながら、自分の役割をしっかりと果たそうと励んでいます。あいさつ運動や給食の放送、校内の整備など、それぞれの場所で工夫を凝らしながら活躍する姿は大変頼もしく感じられます。



全校児童が心地よく楽しい学校生活を送ることができるよう、陰で支える５・６年生。学校のリーダーとして成長していく今後の活躍にも、ぜひ温かいご期待をお寄せください。

2学期 避難訓練を実施しました

１０月２０日（火）、２学期の避難訓練を実施しました。今回は、地震発生と、それに伴う校舎内からの出火という複合的な災害を想定した訓練でした。

前回の訓練とは異なり、火災の発生場所に応じた、通常とは違う避難経路を使用する指示が出されましたが、子供たちは放送や担任の先生の指示をしっかりと聞き、慌てず安全な経路を選んで移動することができました。移動の際には、防災の基本である「お・か・し・も・ち」（おさない・かけない・しゃべらない・もどらない・ちかづかない）の約束をしっかりと守り、一人ひとりが速やかに行動する姿が見られました。



災害はいつ、どのような形で起こるかわかりません。だからこそ、こうした訓練を通じて、自分の身は自分で守る意識を高め、日頃から万が一に備えておくことが何よりも大切です。ご家庭におかれましても、非常時の連絡方法や避難場所について、ぜひこの機会にお子様と一緒に話してみてください。

学校では今後も、安全で安心な学校生活のために、定期的な避難訓練に取り組んでまいります。

※１１月・１２月の主な行事予定や授業短縮等の情報は、弥生小学校ＨＰでご確認ください。

【弥生小ＨＰ】https://tsuyama.schoolweb.ne.jp/3310008

